

防衛省仕様書

野外用通信線(野外線JWD-1/TT)

(CABLE,TELEPHONE)

D S P
C 3103-101B

制定 昭和60. 12. 11

改正 平成21. 4. 13

この仕様書を使用する場合は、D S P C 3103(野外用通信線通則)の最新版と併用しなければならない。

1 総則

この仕様書は、野外用通信線のうち野外線JWD-1/TTについて規定する。

2 製品に対する要求

2.1 材料

材料は、表1による。

表1-材料

項目	D S P C 3103適用条項
導体	2.2.1a)及びb)
絶縁体	2.2.2
ジャケット	2.2.3

2.2 構造・寸法・加工法

構造、寸法及び加工法は、表2及び図1による。

表2-構造・寸法・加工法

項目	D S P C 3103 適用条項	外径寸法 ^{a)}	注記 ^{a)}
導体	2.4.1b)	(0.87)	{ 4本/(0.29mm)軟銅線 3本/(0.29mm)垂鉛めっき鋼線 ピッチ25mm以下、右よりであること。
絶縁体	2.4.2	(1.67)	平均厚さは、0.35mm以上、最小厚さは、0.30mm以上であること。
ジャケット	2.4.3	2.3以下	平均厚さは、0.15mm以上、最小厚さは、0.10mm以上であること。
より合わせ	2.4.4a)	(4.06)	ピッチ(150mm)左よりであること。

注^{a)} 外径寸法及び注記中括弧内の数値は、参考値を示す。

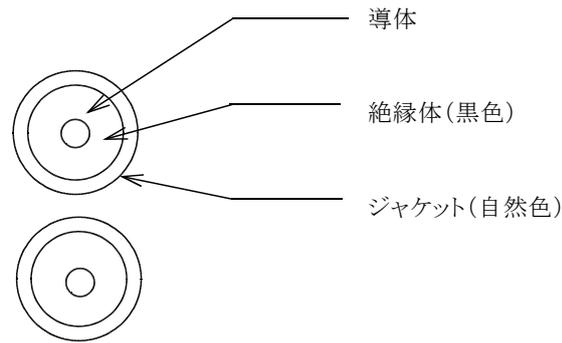


図 1

2.3 性能

性能は、表 3 による。

表 3 - 性能

項目	DSP C 3103 適用条項	注記
導体抵抗	2.5.1	150Ω/km以下(20℃)であること。
耐電圧	2.5.2	1KVrms以上の電圧を1分間印加したとき、異常のないこと。
絶縁抵抗	2.5.3	3GΩkm以上であること。
耐巻付 加熱性	絶縁体 ジャケット 2.5.9	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。
耐加熱変形性	2.5.10	15%以下であること。
耐低温巻付性	2.5.11	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。
耐加熱後巻付性	2.5.12	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。
引張強度	2.5.13	372N以上であること。
破壊強度	2.5.15	平均245N以上, 最小196N以上であること。
導通	2.5.16	DSP C 3103(野外用通信線通則)による。